

# -出演者 プロフィール-

## フルート：阿部 博光

函館生まれ。1976年東京芸術大学入学。第45回日本音楽コンクールフルート部門入選。在学中に日本フィルハーモニー交響楽団へ入団。1980年東京芸術大学卒業。1982年文化庁 芸術家在外研修員としてスイスのバーゼル市に留学。P・L・グラーフ、R・メラーンの両氏に師事。元日本フィル首席フルート奏者。1995年北海道教育大学岩見沢校に赴任。これまでに、札幌市民芸術祭大賞、札幌文化奨励賞、北海道文化団体協議会賞、札幌芸術賞を受賞。故小松昭五、細川順三、三村園子、故小泉剛、故吉田雅夫の各氏に師事。現在、北海道教育大学名誉教授、同大学岩見沢校、札幌大谷大学各非常勤講師。HBCジュニアオーケストラ常任指揮者。札幌フルート協会会長。現在、後進の指導にあたりながらリサイタル、室内楽を中心に幅広い活動を行っている。



## フルート：川本 咲

北海道教育大学岩見沢校芸術課程音楽コース卒業。パリ・エコール・ノルマル音楽院にて高等演奏家ディプロム取得。第3回新進演奏家育成プロジェクトオーケストラ・シリーズにて札幌交響楽団と共演。札幌新人音楽会にて奨励賞受賞。第12回新進演奏家育成プロジェクトリサイタルシリーズに出演。これまでに工藤重典、フィリップ・ベルノルド、デニス・ブリアコフ、ルノー・フランソワ、ペーター・ルーカス・グラーフのマスタークラスを受講。JRタワー展望室T38空のコンサートや北海道立近代美術館ロビーコンサート、慰問コンサートなど札幌市を拠点に活動しながら、後進の指導にもあたる。これまでにフルートを湯澤多栄子、朴美香、阿部博光、金昌国、P.Y.Artaud、Y.Couixの各氏に、室内楽をFriederike Kienle、内田輝、深井尚子、M.Mercierの各氏に師事。星音会、札幌フルート協会、札幌音楽家協議会、各会員。現在、札幌大谷高校音楽科非常勤講師、北海道札幌厚別高等学校民間非常勤講師、中央・平岡文化教室フルート講師。札幌フルート協会理事。



## ヴァイオリン：長岡 聡季

東京藝術大学音楽学部付属高校、同大学、同大学院修士課程を経て、室内楽科博士後期課程修了。シュベールの室内楽曲の研究により、同大学室内楽科初博士号（音楽）取得。これまでにヴァイオリンを磯恒男、高橋孝子、大谷康子、若松夏美、岡山潔、松原勝也、ヴァルター・フォルヒャートの各氏に師事。台湾台北国家コンサートホールを始め、台中・台南などで4度のリサイタルを開催する他、イタリア・フランス・韓国・アルジェリア他、各国の音楽祭へ招かれるなど国際的に活動。横浜シンフォニエッタのシーズンメンバー及び首席奏者を務める他、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団他、各地のオーケストラにてゲスト・コンサートマスターを務めている。東京藝術大学室内楽科非常勤講師を経て、現在北海道教育大学岩見沢校音楽文化専攻准教授。



## ヴィオラ：樫本 朱音

1996年福岡県北九州市生まれ。桐朋学園大学音楽学部にて研鑽を積む。8歳よりヴァイオリン、大学在学中よりヴィオラを始める。第5回ヴェルデ音楽コンクール金賞並びにエイムアロー賞。アフィニス夏の音楽祭や秋古台室内楽セミナー等に参加。これまでにヴィオラを岡田伸夫、篠崎友美、ヴァイオリンを濱田道子、廣木菜穂美、三木妙子、石井志都子の各氏に師事。室内楽を漆原啓子、磯村和英、菊地知也、名倉淑子、加藤真一郎の各氏に師事。現在、札幌交響楽団ヴィオラ奏者。その他、ソロや室内楽でも活動している。



## チェロ：山田 慶一

新潟大学及び国際スズキ・メソッド音楽院を卒業。エマ・フェランド、ジャン・ギアン＝ケラス、ミクローシュ・ペレーニの公開レッスンを受講。これまで世界的に活躍するチェロ奏者の林峰男氏やフルート奏者のフェリクス・レングリ氏、フィリピン・フィルハーモニック管弦楽団と共演。A.ピアラン作曲のソナタとピアノ五重奏曲を日本初演。現在スズキ・メソッドチェロ科指導者、北海道教育大学岩見沢校非常勤講師を務めている。



## ハープ：武川 奈穂子

横浜出身。桐朋学園大学、パリ国立高等音楽院に学ぶ。第4回日本ハープコンクール・プロフェッショナル部門第3位、マリア・コルチンスカ国際ハープコンクール（イギリス）特別賞受賞。第4回世界ハープ会議（フランス）出演。札幌市民芸術祭奨励賞受賞。「21世紀への懸け橋」「秋のハープコンサート」シリーズを開催。フルートとハープのduo「マグノリア」を結成して室内楽の魅力伝えるかたわらYouTubeにて親しみやすい曲目の演奏を配信、道内各地の吹奏楽・オーケストラに客演・指導を行う。札幌大谷大学非常勤講師、札幌音楽家協議会会員、井関楽器音楽教室講師。



## 作曲：阿部 俊祐

秋田市出身。東京藝術大学音楽学部作曲科卒業、在学中に安宅賞受賞。同大学院修士課程作曲専攻修了の後渡仏、パリ国立高等音楽院作曲科中退。これまでに作曲を四反田素幸、浦田健次郎、小山薫、野平一郎、ジェラルド・ベソンの各氏に師事。2010年度野村学芸財団奨励学生、2011～12年度ロームミュージックファンデーション奨励学生。秋田大学教育学部非常勤講師を経て、現在北海道教育大学岩見沢校音楽文化専攻作曲コース准教授。現代音楽、映像音楽、商業音楽、吹奏楽等の分野で作・編曲家として活動している。2010年、京都フランス音楽アカデミーにてメシアン賞受賞。同年、第17回演奏堂日本歌曲コンクール作曲部門中田喜直賞の部にて《「かぼちゃごよみより」～六月～》（詩：谷川俊太郎）が優秀賞（1位）受賞。2012年第22回芥川作曲賞にてオーケストラ作品《IL》（イル）がノミネート。秋田市アトリオン音楽ホール開館30周年記念委嘱作品として作曲した吹奏楽作品《Le Grand》（ル・グラン）が2020年第23回「響宴」にノミネート。

HP：https://shunsukeabe.com



©Ayane Shindo